



病児保育室

令和8年度 第6号

ふらっと・クローバーだより

朝夕には少しずつ秋の気配を感じられるようになりました。一方で、日中はまだ暑い日も多く、体調を崩しやすい時期でもあります。風邪などでお薬を飲む機会が増えるお子さんもいらっしゃるのではないのでしょうか。「お薬を見せると泣いてしまう」「口に入れても吐き出してしまう」など、お薬を飲ませるのに苦労した経験のある保護者の方も多いのではないかと思います。今月号では、お薬を飲ませるコツについてご紹介します。



お薬を飲ませるコツ



①年齢に合わせた飲ませ方

0～1歳

- ・スポイトで少量ずつ飲ませる。
- ・誤嚥を防ぎながら、ゆっくり時間をかけて。



1～3歳

- ・お薬団子をつくってみる。
- ・食品に混ぜてみる。
- ・嫌がるときは無理をしない。



4～5歳

- ・コップで飲む練習をする。

5歳以上

- ・錠剤にチャレンジしてみる。



どの年齢でも共通のコツは、「舌の真ん中（味を感じる場所）を避ける」こと。
頬の内側や奥のほうに入れると、苦みを感じにくくなります。

②ごほうびと声かけで楽しいお薬タイム

好きなキャラクターのコップやスプーンを使う、飲めたらシールを貼るなど、お子さんが楽しめる工夫を取り入れてみましょう。小さなごほうびや、「がんばったね！」の声かけもお薬を飲む励みになります。

③混ぜる前に確認

市販の服薬ゼリーや少量のアイスクリームなどに混ぜると苦みやにおいを和らげることができます。
※混ぜると効果が落ちる薬もあるので薬剤師に確認しましょう。



④困ったら相談

粉薬が苦手なお子さんでも、シロップや錠剤など別のお薬なら飲めることがあります。
お薬によっては飲みやすい形に変更できる場合もあるので、医師や薬剤師に相談してみましょう。



よくある質問

Q. 短時間の利用はできますか？

A. はい、ご利用いただけます。ご利用料金は、市内在住の方は1時間 200 円、市外在住で市内に在勤・在学の方は1時間 300 円です。
お迎えの際に、現金でお支払いをお願いします。

保育の様子



元気な声で「ありがとうございました」と店員さんになりきって、レジ遊びを楽しんでいました。



HP

利用登録・
テオテ



病児保育室 ふらっと・クローバー

TEL:079-553-8006

〈受付時間〉平日 9:00～17:00